

①一般会計の歳入・歳出

歳入			歳出		
区分	予算現額	収入率	区分	予算現額	支出率
	収入済額			支出済額	
町税	30億7,747万円	100.5%	総務費	31億7,754万円	83.8%
	30億9,289万円			26億6,296万円	
地方債	19億6,250万円	89.8%	民生費	19億630万円	95.1%
	17億6,150万円			18億1,293万円	
国県支出金	12億814万円	76.3%	消防費	7億324万円	53.6%
	9億2,146万円			3億7,673万円	
繰入金	6億6,517万円	66.9%	教育費	6億8,116万円	81.9%
	4億4,517万円			5億5,819万円	
譲与税・交付金	3億9,685万円	110.0%	衛生費	5億546万円	84.4%
	4億3,638万円			4億2,665万円	
寄附金	3億626万円	101.5%	土木費	4億4,811万円	83.9%
	3億1,084万円			3億7,582万円	
諸収入	2億5,539万円	186.3%	公債費	4億5,060万円	99.9%
	4億7,569万円			4億5,005万円	
地方交付税	2億1,009万円	109.2%	商工費	2億2,640万円	92.8%
	2億2,932万円			2億1,006万円	
その他	4億9,989万円	97.8%	その他	4億8,294万円	65.8%
	4億8,869万円			3億1,779万円	
歳入合計	85億8,179万円	95.1%	歳出合計	85億8,179万円	83.8%
	81億6,197万円			71億9,121万円	

令和元年度下半期

財政状況

令和元年度下半期(令和元年10月～令和2年3月)の歳入と歳出の状況についてお知らせします。

☎ 財務課 ☎84-0322

一般会計の用語解説

**歳入▶町税**…町民の皆さんが納める町民税や固定資産税などのお金 **地方債**…特定の事業を行うために国や金融機関などから借り入れるお金 **国・県支出金**…特定の事業のために国や県から交付されるお金 **繰入金**…他の会計や基金から収入として繰り入れるお金 **譲与税・交付金**…国税の一部から一定の基準により交付されるお金 **寄附金**…町が行う事業のために皆さんから頂いた寄附金 **地方交付税**…全ての市町村で一定水準のサービスが受けられるように国が交付するお金

**歳出▶総務費**…役場庁舎や町民センターの管理、広報の発行、住民票の発行などに使われるお金 **民生費**…子どもや高齢者、体の不自由な人のために使われるお金 **消防費**…広域消防の運営や、消防団の運営に使われるお金 **教育費**…幼稚園や小・中学校の施設管理や教育活動、文化活動などに使われるお金 **衛生費**…健康増進や環境、ごみ処理などのために使われるお金 **土木費**…道路や公園整備、区画整理などに使われるお金 **公債費**…国や金融機関などから借り入れたお金の返済に使われるお金 **商工費**…商工業の支援や観光振興などのために使われるお金

※各数値は、表示単位未満を切り捨てているため、合計と一致しない場合があります。

②特別会計 一般会計から分離し、特定の収入をもって事業を運営する会計 ※( )は、予算額に対する割合

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計	16億6,876万円	15億3,949万円(92.3%)	14億9,431万円(89.5%)
介護保険事業特別会計	11億8,873万円	11億7,729万円(99.0%)	10億8,026万円(90.9%)
給食事業特別会計	9,300万円	8,273万円(90.0%)	8,160万円(87.7%)
後期高齢者医療事業特別会計	2億1,740万円	2億1,425万円(98.6%)	2億953万円(96.4%)

③企業会計 一般会計から独立し、独立採算で特定の事業を運営する会計 ※( )は、予算額に対する割合

会計名	予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
水道事業会計	3億2,039万円	2億6,751万円(83.5%)	5億4,558万円	2億9,832万円(54.7%)
収益的	2億5,638万円	2億358万円(79.4%)	2億5,638万円	7,129万円(27.8%)
資本的	6,401万円	6,393万円(99.9%)	2億8,920万円	2億2,703万円(78.5%)
下水道事業会計	6億9,576万円	5億2,732万円(75.8%)	8億2,385万円	5億1,993万円(63.1%)
収益的	4億9,169万円	3億4,161万円(69.5%)	4億9,169万円	1億9,617万円(39.9%)
資本的	2億407万円	1億8,571万円(91.0%)	3億3,216万円	3億2,376万円(97.5%)

④基金の状況 運転資金の年度間調整や、特定の事業を行うために積立てるお金

区分	年度当初残高	年度中増減額	R2.3.31現在高
財政調整基金	5億7,965万円	16万円	5億7,982万円
減債基金	1,289万円	1万円	1,290万円
その他	8億684万円	△2億7,965万円	5億2,718万円
合計	13億9,939万円	△2億7,947万円	11億1,991万円

特徴ピックアップ①



▲新庁舎の地下にある免震装置



さらにパワーアップ! / これからのコト

特徴ピックアップ②

2050年までに温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の排出量を実質ゼロにすることを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明している開成町。新庁舎では、環境にやさしい機能を多く採用し、同規模の一般的な建物と比べて約1/3の省エネを達成しています。

- 町の花あじさいをイメージした「あじさいパネル」は、日射や熱を適度に遮り、居心地の良い空間を保ちます。
- 屋上には太陽光パネルだけでなく、天窗を設置し、自然光を取り入れることで、照明エネルギーを削減しています。
- 水に恵まれた町の特徴を生かし、年間を通して温度が一定に保たれている地下水を活用した空調を採用しています。



高度な省エネ技術と再生可能エネルギーを多く取り入れることで、年間の消費エネルギー量を大幅に削減することができた結果…

日本初の!

ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)庁舎に

もしもの時も、安全・安心

防災拠点となる庁舎

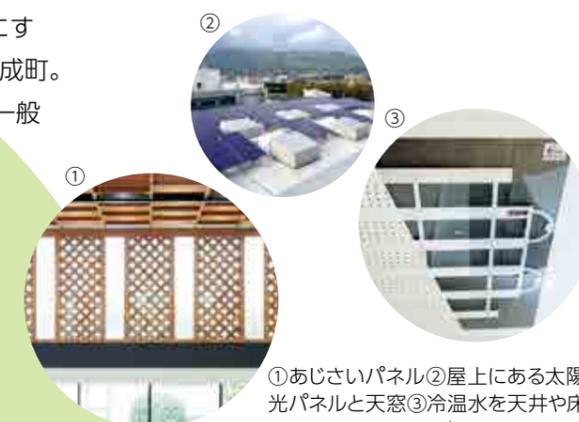
役場は、災害時の情報発信や物資供給の拠点・司令塔として重要な役割を担っています。新庁舎は、大規模な地震災害時でも、直ちに防災拠点として機能できる庁舎となっています。

- 地震対策として、地震の揺れを建物に伝えにくくする免震構造を採用し、地震による被害を最小限に抑制します。
- 災害対策本部・会議室との連携がとりやすいフロア構成で、迅速な災害対応にあたるすることができます。
- 災害発生から72時間庁舎機能が確保できるバックアップ機能を備えています。

旧庁舎解体後の跡地には、駐車場を整備します。駐車場は、災害時の防災広場として機能し、被災者の一時避難場所やボランティア活動の拠点等としての利活用を計画しています。

エネルギー消費量を大幅削減

環境にやさしい庁舎



①あじさいパネル②屋上にある太陽光パネルと天窗③冷温水を天井や床に通すためのチューブ。エアコンよりも自然な涼しさ(暖かさ)を感じることができます。



▲新庁舎に取り入れている様々な省エネ技術